

公益財団法人

東京都つながり創生財団

Tokyo Metropolitan Foundation "TSUNAGARI"

財団概要

2024

Foundation Overview

理事長あいさつ

東京都つながり創生財団は、東京の活力の源泉である「人」と「人」をつなぎ、地域コミュニティの活性化を支援する団体として、令和2年10月1日に東京都により設立されました。

当財団の目的は大きく分けて2つあります。一つ目は「様々な人が安心して暮らせる多文化共生社会づくり」です。

近年、都内の在住外国人は大きく増加しており、国籍も多様化しています。こうした状況のなか、都内で生活する外国人が地域で安心して暮らし、活躍できるような環境を整備するため、様々な視点からサポートしてまいります。

二つ目は「相互に助け合う共助社会づくり」です。

東京2020大会では多くのボランティアが大会を盛り上げました。大会のレガシーを受け継ぎ、都民の多様な関心をボランティア活動につなげる取組により、ボランティア文化の定着を図ります。

また、これまで地域コミュニティの中核を担ってきた町会・自治会では、担い手不足や役員の高齢化などにより、活動が困難な例も見られています。地域の課題解決に向けて人々がつながり助けあう社会づくりをすすめるため、地域の実情に応じた支援を実施します。

地域コミュニティが大きく変化する時代において大切なのは「人」と「人」のつながりです。都内区市町村や関係者の皆様のお力添えを賜りながら地域コミュニティの活性化を推進し、人が輝く東京を実現したいと考えています。



公益財団法人東京都つながり創生財団
理事長 マリ クリスティーヌ



東京都つながり創生財団が めざすもの

多文化共生社会づくりと共助社会づくりを通じて人と人との**つながり**を創り、地域コミュニティの活性化を図ることで、都民一人ひとりが輝く社会の実現に貢献します

文化の多様性が尊重され、誰もが活躍できる社会を築くため、区市町村や支援団体等と**つながり**、その取組を促進します

やさしい日本語と多言語による情報提供や相談体制の充実、日本語学習の支援など、外国人が地域社会の一員として**つながり**をもち、安心して暮らせる環境づくりをすすめます

都民の多様な関心をボランティア活動に**つなげる**情報発信や支援団体等との連携などを通じて、ボランティア文化の定着を図り、みんなで支え合う社会の実現をめざします

地域の課題解決に向けて人々が**つながり**助けあう社会づくりをすすめるため、地域コミュニティの中核である町会・自治会を区市町村等と連携して支援します

東京都や関係団体と協働して地域コミュニティの活性化に貢献する組織となるよう、職員の研鑽を促し、さまざまな**つながり**を創ります

外国人相談



東京都で暮らす外国人の日々の生活での困りごとに15言語で対応する窓口「東京都多言語相談ナビ (TMC Navi)」を設けています。

弁護士などの専門家と連携した事前予約制の専門相談も無料で実施しているほか、地域の窓口では対応が難しい場合の多言語による通訳サポートや、専門家を講師とした研修の実施、相談業務に携わる方を支援するシステムの提供なども行っています。



※TMC Navi=Tokyo Multilingual Consultation Navi



東京都多言語相談ナビの詳細はこちら→

情報発信



東京都で暮らす外国人に向けて、生活情報・防災情報・相談会の情報などを東京都多文化共生ポータルサイト (TIPS) や SNS で発信しています。また、外国人支援に携わる方や広く多文化共生に関心を持つ方に向けた情報提供も行っています。



←東京都多文化共生ポータルサイトはこちら



公式 Facebook



公式 X (旧 Twitter)



公式 LINE

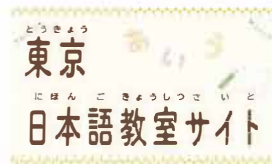
地域日本語教育の推進



外国人が日常生活に必要な日本語を身近な地域で学習できる環境の整備に向けた取組を行っています。区市町村などと連携した地域日本語教育の体制づくりに向けた取組や、地域の日本語教室を紹介する「東京日本語教室サイト」の運営などを行っています。



←東京日本語教室サイトはこちら



多文化キッズコーディネーター支援事業



東京都が設置支援する「多文化キッズコーディネーター（日本語を母語としない子供とその保護者を支援する人）」などが、専門家と相談できる制度を整えています。また、多文化キッズコーディネーターなどを対象とする研修を開催するほか、「多文化キッズ支援担当者連絡会」を運営し、多文化キッズコーディネーターや支援団体など支援者間の情報共有や連携促進を行っています。



多文化キッズ支援担当者連絡会の様子

ウクライナ避難民等に対する支援



「ウクライナ避難民ワンストップ相談窓口」を設け、ウクライナから避難してきた方や支援者の方を対象に、都営住宅への入居希望の受付や、ウクライナ語およびロシア語による相談対応を行っています。



FC東京ウクライナ避難民招待試合の様子

多文化共生関連団体間の連携促進



地域における国際化や多文化共生社会づくりを推進するため、次のネットワークの事務局を務め、情報交換の場の提供や研修会、国際化市民フォーラム in TOKYO の開催などを行っています。

- ・区市の国際交流協会の連絡会である「東京国際交流団体連絡会議」
- ・区市の外国人相談窓口、国際交流協会、在住外国人支援団体などとの協働による「東京外国人支援ネットワーク」
- ・NPO・NGO、東京都、区市の国際交流協会と協働で運営する「国際交流・協力TOKYO連絡会」



また、都内の区市町村をブロック分けし、区市町村・国際交流協会・社会福祉協議会・ボランティアセンター・支援団体・日本語学校・外国人雇用企業や町会・自治会など、ブロック内の関係者が、一緒に多文化共生社会づくりを進めるための中域的なネットワークの構築を推進します。

災害時の外国人支援体制づくりの推進



大規模災害が発生した場合の外国人への支援について検討し、国際交流協会などと連携して、多言語での翻訳訓練や、避難所における外国人支援研修などを行っています。また、災害時の外国人支援ネットワークの構築に向け、関係機関との協力体制づくりを進めています。



避難所における外国人支援研修の様子



←外国人のための防災情報発信の詳細はこちら

東京ボランティアレガシーネットワーク



ボランティアポータルサイト「東京ボランティアレガシーネットワーク」の運営などを行っています。

東京都や各分野の NPO・中間支援組織などと連携して、ボランティア活動に関心のある人と受入団体の双方に有益な情報を収集・提供するなど、ボランティアの活動継続や裾野拡大に向けた取組を推進しています。

東京ボランティアレガシーネットワーク
TOKYO volunteer legacy network

スポーツや観光、福祉や国際交流など、
様々な分野のボランティア情報がここに集合！

1 募集情報を探せる! 2 ボランティアの今を学べる! 3 仲間と交流できる!

どんな活動に参加しようか迷ってる人におすすめ!

質問に答えると分かる!
あなたにぴったりのボランティア活動

ボランティア
volunteer
診断チャート

ぜひやってみて!

東京ボランティアレガシーネットワークのコンテンツ



←東京ボランティア
レガシーネットワークはこちら



公式 X
(旧 Twitter)



公式 LINE

まちのつながり応援事業



特技やスキルを生かして活動するボランティアと一緒に、様々な形で町会・自治会の課題解決を図る事業です。

○まちの腕きき掲示板

Web上のプラットフォーム「GRANT」を利用して、ちょっとした困りごとを持つ町会・自治会と、経験や得意なことを生かして地域の役に立ってみたいボランティア“腕きき”とをつなげる取組を、区市町村とともに実施します。



“腕きき”による町会パンフ作成の支援



“腕きき”による16ミリ映画会実施の支援

○まちの応援プロボノチーム／まちの情報発信講座

企業での業務経験やスキルを活かしたボランティア“プロボノ”がチームを組んで個々に支援する「まちの応援プロボノチーム」と、全3回の講座を通じてHP作成やSNS活用に取り組む町会・自治会を”プロボノ”がサポートする「まちの情報発信講座」によって、都内全域の町会・自治会の活動を支援します。



“プロボノ”との活動の様子

【まちのつながり応援事業】の詳細はこちら



←東京都町会ポータル「支援制度情報」

東京都町会・自治会活動支援ポータルサイト



地域コミュニティの中核である町会・自治会の活動を支援するため、都や財団の助成制度情報や、各種助成制度を活用した取組事例などを「東京都町会・自治会活動支援ポータルサイト（東京都町会ポータル）」で紹介しています。

事例検索データベースでは、防災やデジタルなどのキーワードや活用した助成制度別に、町会・自治会の取組を検索することができます。



←東京都町会・自治会活動支援ポータルサイトはこちら



公式 Facebook



公式 Instagram

町会・自治会応援キャラバン



行政と専門家で構成されたチームが、町会・自治会のやりたいことや困りごとを個別に聞き取り、事業の企画提案から実施までをトータルに伴走支援します。

※令和6年度支援対象分野：防災、デジタル活用、見守り・多文化共生、アンケート調査支援



個別相談の様子



防災イベント実施の支援



←町会・自治会応援キャラバンの詳細はこちら

財団ロゴマーク

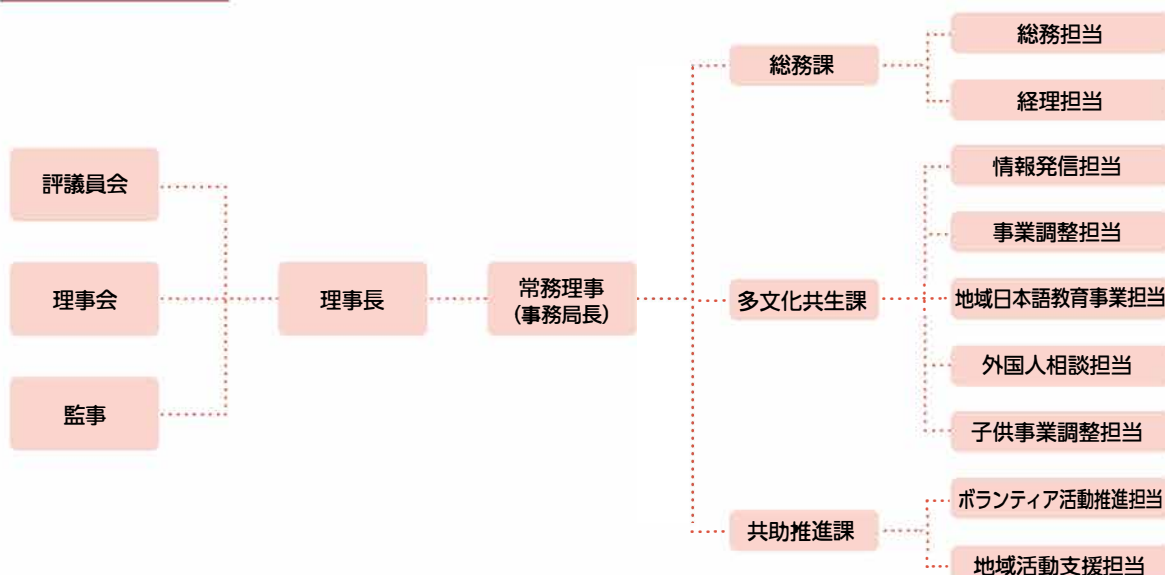


公益財団法人
東京都つながり創生財団
 Tokyo Metropolitan Foundation "TSUNAGARI"

「つながり」の「つ」の文字が繋がって一つの花を咲かせ、多様性と協調を表現しました。花は水引をイメージし、人と人との“結ぶ”という意味を込めています。

組織図

2024年4月1日現在



役員・評議員

2024年4月1日現在

		現 職
理事長	マリ クリスティーヌ	東京女子大学教授
常務理事	松井 真司	東京都つながり創生財団事務局長
理事	押味 亜希子	国分寺市国際協会事務局長
	近藤 倫生	国際都市おおた協会専務理事
	鳥田 浩平	東京都社会福祉協議会副会長
	矢崎 理恵	さぼうと21 学習支援室チーフコーディネーター (敬称略・五十音順)
監事	有我 康子	公認会計士
	奈良部 瑞枝	東京都生活文化スポーツ局総務部長 (敬称略・五十音順)

		現 職
評議員	市川 一宏	ルーテル学院大学名誉教授
	延與 桂	東京都障害者スポーツ協会会長
	柏原 弘幸	東京都生活文化スポーツ局都民生活部長
	小池 潔	自治体国際化協会理事
	玉野 和志	放送大学教授
	湊元 良明	東京商工会議所理事・事務局長
	長谷部 美佳	明治学院大学准教授
	山脇 啓造	明治大学教授

お問い合わせ先

総務課

◎総務担当(代表) TEL: 03-6258-1223

多文化共生課

◎情報発信担当 TEL: 03-6258-1238

◎事業調整担当 TEL: 03-6258-1237

◎地域日本語教育事業担当 TEL: 03-6258-1236

◎外国人相談担当 TEL: 03-6258-1226

◎東京都多言語相談ナビ TEL: 03-6258-1227

◎子供事業調整担当 TEL: 03-6258-0939

共助推進課

◎ボランティア活動推進担当 TEL: 03-6258-1232

◎地域活動支援担当 TEL: 03-6258-1235

東京都つながり創生財団の
ホームページはこちら



アクセス

◎都営地下鉄線(大江戸線)
都庁前駅A3出口より徒歩約3分

◎都営地下鉄線(新宿線)・京王新線
新宿駅「新都心口」より徒歩約6分

◎JR線・京王線・小田急線・東京メトロ丸の内線
新宿駅「南口・西口」より徒歩7分

◎西武線(新宿線)
西武新宿駅より徒歩約15分

◎京王バス(宿41・宿45系統)
新宿駅西口(京王デパート前20番乗り場)
⇄中野車庫・中野駅「新宿NSビル」下車

*当財団へお越しの際は、新宿NSビルの
エレベータホールDをご利用ください



公益財団法人
東京都つながり創生財団
Tokyo Metropolitan Foundation "TSUNAGARI"

〒163-0808
東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 新宿NSビル8階